

館蔵名品展Ⅱ

会期：平成20年6月13日(金)～7月13日(日)

主催：佐賀県立名護屋城博物館

名護屋城博物館では、メインテーマ「日本列島と朝鮮半島との交流史」や城郭史、唐津・東松浦地域の歴史・文化、韓国の歴史・文化などに関する資料を収集し、調査・研究、展示紹介を行っています。

「館蔵名品展Ⅱ」は、館蔵資料の中で歴史的・美術的に価値の高い資料の中から選んだ名品と、平成19年度に購入・寄贈・寄託・複製品作成で収集した新収蔵資料及び調査報告書を刊行した前田利家陣跡の出土遺物の一部を紹介するもので、今回が2回目になります。

名品の数々をごゆっくり御鑑賞ください。



12 朝鮮紀聞

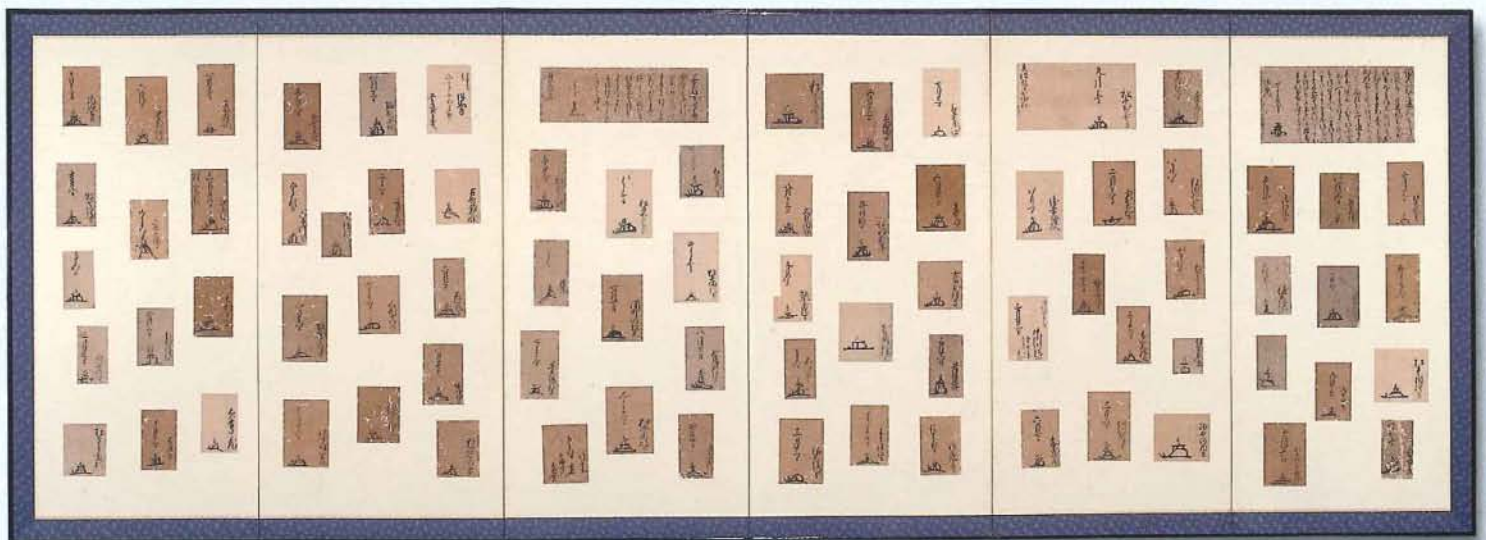
江戸時代後期 折本1冊 27.5cm×19.5cm

正徳元(1711)年の通信使として来日した一行の人物・衣服・楽器・武器・曲馬の様子などが詳細に且つ色彩豊かに描写されている。

6 金箔五七桐文飾瓦

桃山時代 名護屋城跡遊撃丸出土 32.0cm×33.3cm

均整な五七桐文をほぼ方形の枠いっぱいにレリーフしている。赤漆のうえに金箔を貼った様子がうかがえる。



15 武将自筆花押貼交屏風(右隻)

戦国～江戸時代初期 六曲1双 137.0cm×378.0cm

戦国～江戸初期の武将の花押199種・朱印2種・黒印4種を治めた屏風。本来古文書だったものを、花押、朱印、黒印の部分だけを切り取って貼り付けたものが多い。このなかには豊臣秀吉(朱印)・徳川家康(黒印)・鍋島勝茂・藤堂高虎・伊達政宗など、名護屋城に参陣した武将の名も見られる。



7 増田長盛・大谷吉継・石田三成 三奉行連署状案

天正20(1592)年 長束正家・木下吉隆・石田正澄宛 一紙1通(掛幅装) 13.5cm×82.3cm(本紙)
 朝鮮国に派遣された三奉行からの連署状案。明国へ侵攻する兵も兵糧も無く、少数の日本軍では朝鮮国の統治を実行することは困難な状況である事、明軍の襲来により日本軍が厳しい状況に陥っている事など、開戦数ヶ月で既に日本軍が苦境に立たされている様子が窺われる。



1 ティセラ日本図

16世紀末 絵図1舗
 36.0cm×49.0cm
 ポルトガル人宣教師ルイス＝ティセラが作成した「日本図」で、当時のヨーロッパ人の日本観・東アジア観が示されている資料である。



3 弓矢と矢筒

朝鮮時代前期 矢筒長97.5cm
 弓矢は文禄・慶長の役における戦いで朝鮮国側の主要武器として使われている。本資料の矢筒は竹製で表面に松、竹、梅、亀、鹿、兎などの模様を入れている。



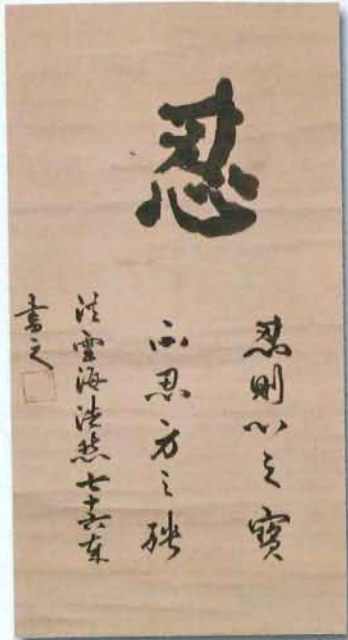
26 慶長肥前国絵図

天保8(1837)年頃 絵図1舗(掛幅装) 231.5cm×245.6cm(本紙)
 慶長10(1605)年～12年の肥前国の状況を示した慶長肥前国絵図の写しである。各郡内の石高、面積、物成高(年貢)などを詳細に記載し、唐津藩が作成したものと推定される。慶長国絵図は全国でも十数例しか確認されておらず、極めて稀少である。



13 朝鮮通信使行列絵巻 附「ちやうせん人ことは」

江戸時代中期 卷子1巻
 36.5cm×1052.0cm
 巻頭に「ちやうせん人ことは(朝鮮人言葉)」と題して、日本語の韓国語訳があり、それ以降に65人の通信使一行と63人の日本人が描かれている。本資料は、紙が大きく良質で金粉も施され、写実的で躍動感があり、芸術性も非常に高い。



30 洪浩然・洪家史料 洪浩然書「忍」

明暦3(1657)年 掛幅1幅 67.3cm×35.6cm(本紙)
文祿の役の際、慶尚道で鍋島直茂軍に連行された洪浩然は、佐賀で直茂・勝茂父子に仕える。儒者として身を立て、書家としても優れた作品を残したが、最後は勝茂の死に殉じている。

14 雨森芳洲三行書



延享4(1747)年 掛幅1幅 109.1cm×49.5cm
雨森芳洲は、江戸時代中期に対馬藩に仕えた朱子学者で、日朝間に立つ優れた外交官でもあった。この書は芳洲79歳の時に書いた作品で、唐の詩人李白の詩「自遣」の五言絶句である。

20 粉青沙器搔落牡丹文瓶

朝鮮時代前期 高さ31.5cm
成形した器に白土を施した上に文様・図柄を表し、施釉したものを粉青沙器と呼ぶ。本資料は器面の白土を搔き落として牡丹文を表している。



19 粉青沙器印花文鉢

朝鮮時代前期 口径15.9cm 高さ7.5cm
見込み中央を菊花文が7個とり囲み、曆手文の外側に草文が陰刻されて白土象嵌されている。



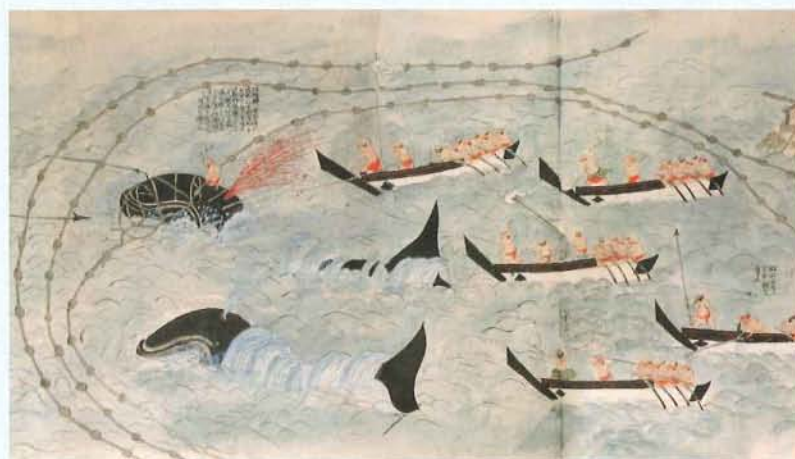
22 鉄絵草文碗(御本茶碗)

江戸時代前期 口径13.2cm 高さ10.1cm
御本茶碗は、日本からの注文によって釜山の倭館や周辺の家で作られた茶碗。朝鮮との外交権を唯一持っていた対馬藩が国内の注文をまとめ、釜山の倭館に焼かせたものである。対馬藩による朝鮮外交の重要施策の一つといえる釜山窯経営を示す数少ない実物資料である。



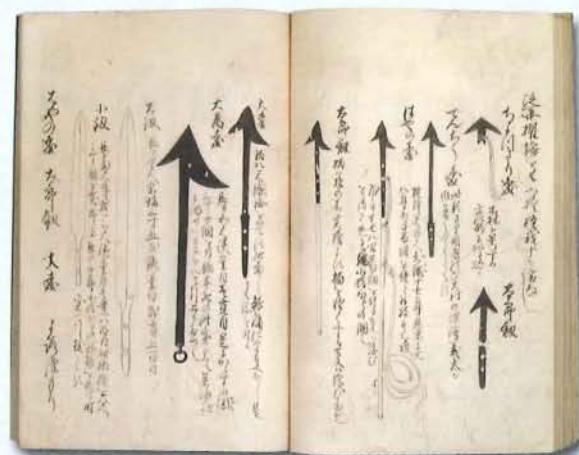
17 鮫皮双龍文衣装函

朝鮮時代後期 66.0cm×37.0cm×19.0cm
鮫の皮を小さく切って、螺鈿と同様に漆面に埋め込む技法で製作されており、龍の体が鮫皮張で表現されている。



18 小児の弄鯨一件の巻(写本)

嘉永2(1849)年写 卷子1巻 26.6cm×1135.0cm
唐津藩士である木崎攸軒が安永2(1773)年に描いた図説の写し。唐津藩内の産業を描いた「肥前国産物図考」(全8巻)の内の1つで、小川島漁場での捕鯨の様子を表している。



28 西海鯨鯢記

享保5(1720)年 書冊1冊(31丁) 27.2cm×18.8cm
平戸の谷村友三が書き表した西海地域における最古の捕鯨図説。写真は当時使われた鉞などの突取具の図。

【展示資料一覧】

| No. | 資料名 | 形態数量 | 寸法・その他 | 備考 |
|-----|------------------------|-------------|--------------------------------|-----|
| 1 | ティセラ日本図 | 絵図1舗 | 36.0cm×49.0cm | |
| 2 | 朝鮮図八道地図 | 変形折本1冊 | 43.0cm×25.0cm | |
| 3 | 弓矢と矢筒 | 木工品(筒入り)1組 | 矢筒長 97.5cm | |
| 4 | 双字勝字銃筒 | 武器(具)1点 | 幅53cm 高さ2.5cm 口径1.5cm | |
| 5 | 小早川隆景書状(鶴田越前守宛) | 一紙1通(額装) | 27.3cm×79.8cm(本紙16.6cm×52.7cm) | |
| 6 | 金箔五七桐文飾瓦 | 瓦1点 | 32.0cm×33.3cm | |
| 7 | 増田長盛・大谷吉継・石田三成 三奉行連署状案 | 一紙1通(掛幅装) | 本紙13.5cm×82.3cm | |
| 8 | 石田三成等奉行連署掟書 | 一紙1通(卷子装) | 28.8cm×170.7cm(本紙28.8×113.4cm) | |
| 9 | 慕夏堂文集 | 書冊1冊 | 31.5cm×22.3cm | |
| 10 | 観感録 附東槎録 | 書冊1冊 | 38.0cm×22.5cm | |
| 11 | モンタヌス『日本誌』(初版) | 洋書1冊 | 32.0cm×21.3cm | |
| 12 | 朝鮮紀聞 | 折本1冊 | 27.5cm×19.5cm | |
| 13 | 朝鮮通信使行列絵巻 附「ちやうせん人ことは」 | 卷子1巻 | 36.5cm×1052.0cm | |
| 14 | 雨森芳洲三行書 | 掛幅1幅 | 109.1cm×49.5cm | |
| 15 | 武将自筆花押貼交屏風 | 六曲1双 | 137.0cm×378.0cm | |
| 16 | 黒漆塗鳳龍文蔵 | 木工品1点 | 43.5cm×83.7cm×108.0cm | |
| 17 | 鮫皮双龍文衣装函 | 木工品1点 | 66.0cm×37.0cm×19.0cm | |
| 18 | 小児の弄鯨一件の巻(写本) | 卷子1巻 | 26.6cm×1135.0cm | |
| 19 | 粉青沙器印花文鉢 | 陶磁器1点 | 口径15.9cm 高さ7.5cm | |
| 20 | 粉青沙器搔落牡丹文瓶 | 陶磁器1点 | 高さ31.5cm | |
| 21 | 鉄絵蘭文壺 | 陶磁器1点 | 高さ14.1cm | |
| 22 | 鉄絵草文碗(御本茶碗) | 陶磁器1点 | 口径13.2cm 高さ10.1cm | 購入 |
| 23 | 青磁印花菊雲文鉢 | 陶磁器1点 | 口径20.3cm 高さ8.9cm | 購入 |
| 24 | 高台院画像レプリカ | 掛幅1幅 | 206.2cm×69.6cm | 作成 |
| 25 | 壱岐対馬国絵図 | 絵図1舗 | 117.8cm×50.3cm | 購入 |
| 26 | 慶長肥前国絵図 | 絵図1舗(掛幅装) | 231.5cm×245.6cm(本紙) | 購入 |
| 27 | 肥後国熊本城図 | 絵図1舗 | 115.7cm×82.3cm | 購入 |
| 28 | 西海鯨鯢記 | 書冊1冊(31丁) | 27.2cm×18.8cm | 購入 |
| 29 | 統監府発行『韓国写真帖』 | 写真帳1冊(165丁) | 25.4cm×37.0cm | 寄託 |
| 30 | 洪浩然・洪家史料 洪浩然書「忍」 | 掛幅1幅 | 67.3cm×35.6cm(本紙) | 寄贈 |
| 31 | 永江家史料(文書・工芸品) | 文書・工芸品一式 | | 寄贈 |
| 32 | 朝鮮半島絵葉書 | 葉書66枚・袋9枚 | 各14.2cm×9.1cm | 寄贈 |
| 33 | 朝鮮金剛山探勝案内 | 書冊1冊 | 18.0cm×10.2cm | 寄贈 |
| 34 | 中央鉄道案内 | 六折パンフレット1枚 | 19.0cm×54.2cm | 寄贈 |
| 35 | 里程記入朝鮮全図 | 地図1舗 | 79.4cm×54.3cm | 寄贈 |
| 36 | 朝鮮半島絵葉書 | 葉書83枚・袋7枚 | 各14.2cm×9.1cm | 寄贈 |
| 37 | 石 斧 | 折本1冊 | 縦22.3cm 幅8.8cm 厚 2.8cm | 寄贈 |
| 38 | 中国・日本銭貨 | 銅銭24枚 | | 寄贈 |
| 39 | 前田利家陣跡出土資料 | 陶磁器等10点 | | 出土品 |

- 【附記】 1 資料収集に協力を賜りました長節子様、越智昌子様、洪悦郎様、坂井吉清様、澤田多恵子様、泊和雄様、永江領様、中村久子様、山下巖様、和田倉末雄様及び唐津古文書研修同好会の皆様に厚くお礼申し上げます。
- 2 資料名に冠している数字は展示番号です。
- 3 この展示会の企画及びパンフレットの作成は、本館資料担当職員の協力を得て、西田和己が担当しました。

佐賀県立名護屋城博物館

Saga Prefectural Nagoya Castle Museum
 〒847-0401 佐賀県唐津市鎮西町名護屋1931-3
 TEL 0955-82-4905 FAX 0955-82-5664
 E-mail nagoyajouhakubutsukan@pref.saga.lg.jp
 URL http://www.pref.saga.lg.jp/web/nagoya.html

- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 月曜日(休日の場合は翌日)及び年末
- 観覧料 無料(特別企画展開催期間中を除く)

平成20年6月12日発行
 編集・発行 佐賀県立名護屋城博物館
 印刷 誠文堂印刷株式会社

©2008 佐賀県立名護屋城博物館



環境保護のため
再生紙を使用し
ています。